

社会民主党九州中国地方協議会状況

先づ小池代議士が新黨の國家社会主義を看板として日本農民組合中心に、福岡地方に於ける其の勢力の牙城たる淨別郷に大會を開催し、日まらす新黨組織に着手し斷次陣營を差へんとするに對して、一方社会民主党福岡支部聯合會では、本部より福岡助言、片山哲、渡邊善壽の三氏を八幡に迎へて中国九州全体の代議員會を圍いて黨員の結束を固めんとし、更に大衆黨を脱黨した米村長太郎氏一派は赤松派の新黨に連絡せんとして、今や無産階級の沃野たる北九州は片山派と赤松派との間に猛烈なる戦端が開かれた。就て今後に於ける兩派の争ひは益々興味深きものである。

(1)

社会民主党九州中国地方協議会の状況

- 一、日時 昭和七年五月五日自午後二時至午後六時
- 一、會場 八幡市春ノ町同志會本部會館
- 一、出席者 九州、中国各縣代議員百餘名
- 一、議長 社会民主党聯合會長 三島 徳
- (1) 開會の辭 三島 徳
- (2) 議長選任 社会民主党福岡支部聯合會會長三島徳氏選任さる
- (3) 代議員歡迎の辭及答辭 議長歡迎の辭を述べ
- (4) 本部報告 報告者 片山 哲

(2)